



■ VOL.50 I

発行所:大森学園同窓会

大田区大森西3-2-12 大森学園高等学校内

お問い合わせ: TEL 03(3762)7336(代) FAX 03(3766) 0314

> Mail: info@moriko-kai.jp URL: https://www.moriko-kai.jp/

発行責任者:大谷正勝 編集責任者:広報委員会 題字:山崎正男先生

母校創立80周年記念総会・トークショー 祝賀会が開催されました

令和元年6月29日土曜日 大田区産業プラザPiO





皆様へ

新型コロナウイルス感染症流行により令和2年春より活動を中止していた為、この『もりこう50号』は原稿依頼をお願いした段階で編集できない状況になりました。その為、令和2年3月頃までに頂いていた原稿や内容で製作しております。原稿を寄稿して頂いた方には製作が遅れ大変お待たせ致しました。皆様のご健康と感染症の早期終息をお祈り申し上げます。

同



チャンカワイさん

プロカメラマン (お笑いコンビ (母校昭和6年電気科卒業生) 須山 貴史 Wエンジン)

小森谷 徹さん (キャスター・新聞マイスター 司会・進行)

大森学園同窓会会報

母校創 祝賀会報告

祝 賀 会



▲司会はトークショーに 引き続き小森谷徹さん



▲ご参加頂いた旧職員の先生方



▲挨拶をする理事長 米澤正倫先生



▲祝賀会の様子



▲司会の小森谷さんと椚山先生



▲祝賀会の様子



▲記念品は歴代校章を デザインした手拭い



▲御祝の獅子舞



▲鏡開き

記 母 校 念行事を振り返って 創立八十 周 年

くも1年が経ちました。 賀行事を大田区産業プラザで催してから早 位のご支援のもと、 もりこう会(以下本会と称す)が関係各 母校創立80周年記念祝

本稿では記念行事の準備から当日の模様

の一つであるトークショーの開演となりま 記念品の決定と発注などなど、準備は多岐 ベントの企画、祝賀会の料理等の選定発注 に喜んでいただけることを第一としました。 とが出来たなど、ご出席いただいた皆さん 参加して良かった、楽しい一時を過ごすこ セプトは祝賀行事に相応しい雰囲気のもと 活動に入りました。開催にあたってのコン 賀行事の企画、役員の分担等を決める準備 会場には多くの方々が来場されると予想し OBでプロカメラマンの須山貴史さん、キャ みのお笑いタレント、 にわたりましたが役員一同協力して乗り切 全体計画の大枠を決定後、会場の確保、 内に実行委員会を設け開催要領の策定、祝 役員会では開催日の1年余り前に、 まで、その概要をお伝えしたいと存じます。 んと各界で活躍中の方々に出演頂きました。 当日は恒例の通常総会に続き、 椅子を増やすなどの対応をしましたが 開催日を無事に迎える事が出来ました。 トークショーはテレビなどでお馴染 新聞マイスターである小森谷徹さ チャンカワイさん、 記念行事 役員会 1

> 充分ではなく、お立ちいただく方々が出る ほどの盛況となりました。

付き合いの長い間柄とのことで、 で、 始まりますと流石玄人と言っては失礼です 時間でした。 ご出演の皆さんは、平生仕事を通してお 息の合った話ぶりと間の取り方は絶妙 終始笑い声の絶えない盛り上がりの

きました。 長 の 司会はトークショーに引き続き小森谷徹さ 繋がりのある方々など多数にご出席いただ で様々な世代の会員の皆さん、 んに担当いただきました。会場には80歳台 先輩から最近学窓を巣立った若手の方ま 祝賀会はコンベンションホールを会場に 校長両先生、教職員の皆さん、学園に 学園の理事

福のひと時となりました。この間母校の現 ながら話は盛り上がり、 知の間柄でない方でもそこは同窓故にすぐ き、 る祝舞が披露されました。 況報告があり、 員にとり誠に大きな喜びであり、 の坩堝となりました。この光景は私たち役 に打ち解け、盃を交わし料理に舌鼓を打ち 配置着席は卒業年度毎としましたので、 食懇談タイムとなりました。各テーブルの 祝賀会は会長挨拶来賓各位の祝辞とつづ 旧職員のご紹介、鏡開き乾杯と進み会 お囃子保存会の皆さんによ 会場は笑顔と興奮 しばし至

席者一同で新旧校歌を斉唱、 り僅かとなりましたので、 話は尽きないようでしたが、 び、 会場内は随所で恩師、 在学中の思い出や近況を伝え合うなど 仲間との再会を喜 締めくくりに出 宴の時間も残 お開きとなり

げます。 ました。

祝 賀会を終えて 母校八十周年記念事業実行委員会 委員長 東野武雄



記念品の検討、 いて、 29日土曜日、大田区産業プラザPi0に於 準備期間は約1年間、 母校創立8周年記念祝賀会は、 多数の参加のもと開催されました。 会場の申し込みおよび抽選 イベントの検討や 昨年6月

最初に総会が行われ議

役員一同紙面をお借りして厚く御礼申し上 は多くの皆様のご支援ご協力を頂きました。 最後に本記念行事の遂行にあたりまして 有難うございました。

令和2年6月記

や関係各位の協力のもと、 ことに感謝いたします。 などたくさんの課題がありました。 実行委員会を立ち上げ、 委員会メンバ 無事開催された

事終了後に、 当日は例年同様、 記念行事の一つであるトーク

> でした。 ショーが開催され、立ち見が出るほど盛況

祝賀会が開催された。 トークショー -の後、 メイン会場に移動し

席いただきました。 誠和会(PTA)役員方々等、 来賓として学園の役員・職員始め、 多数のご来 旧

げます。 こちらで、 いました多くの皆様には、厚く御礼申し上 ご多用中にもかかわらず、 会員諸兄も多数参加頂き、 語り合う様子が伺えました。 ご参加くださ 会場のあちら

催にご協力下さいました各位には、 さん、小森谷徹さん、須山貴史さん、池上 園始めトークショーに参加のチャンカワイ も感謝申し上げる次第であります。 このたび祝賀会を開催するにあたり、 ㈱マコト、その他、祝賀会の開



出来ました。

の盛り上がりのなか成功裡に終えることが

のご出席のもと、

時間の経過を忘れるほど

現・旧教職員の皆様をはじめ関係各位多数

祝賀行事には様々な世代の会員の方々

禍と同窓会活動について



創立8周年を祝して恒例の通常総会に引き 元年(2019年)6月、母校大森学園の 続き、祝賀行事としてトークショーと祝宴 もりこう会(以下本会と称す)では令和

同心から御礼を申し上げます。 いいたしたところ、多くの方々から心温ま なる充実に資する募金へのお力添えをお願 行事に寄せられた皆様のご厚情に、 るご協力を賜りました。ここに一連の祝賀 また会員の皆様には、母校教育環境の更 役員一

の存在が、 ところで原因不明のウイルス性肺炎患者 中国からの情報として新聞等で

> 3月世界保健機関 ク 僅か数ヶ月で地球を覆いつくす程となり、 ロナウイルスは、瞬く間に地域、国を超え 憶しています。その原因と言われる新型コ 伝えられたのは本年(令和2年)1月と記 (世界的大流行) と認定しました。 (WHO) はパンデミッ

など、 Ŋ らに3月にはご承知の通り、東京オリンピッ したことのない状況に置かれることになり ク・パラリンピックの開催延期が発表され にも大きな影を落すこととなりました。さ ました。これにより多方面で経済活動は停 動の自粛、 にはクルーズ船での集団感染発生などによ スによる感染症患者の存在が確認され2月 国内でも令和2年に入ると、このウイル 縮小を余儀なくされ、 国は感染症拡大抑止対策として、諸活 僅か数か月前には、 中止を要請、学校は休校となる その影響は雇用 誰もが嘗て想像

作成、 主な感染症は、 るために2年4月より活動を休止しました。 でしょうか。2世紀以降のウイルスによる が、この状況に鑑みて、安全安心を優先す 役員会は元年10月から令和2年度の会報 人類と感染症の歴史でよく知られている 14世紀にヨーロッパを襲ったペスト 総会開催等の準備に入っていました 100年ほど前の1918

> 年から20年にインフルエンザの世界的な流 が亡くなったといわれています。 凡そ40万人が、世界では5千万人以上の方々 行となった所謂「スペイン風邪」 人口の30%以上の人々が罹患し、 新興感染 で、

が、 その後、

えてきました。 がらもそれを乗り越 このように人類は

この度も世界中の

少々記してみました。 人々が、 の日々に繋がればと、 返ることで安全安心 過去の感染症を振り 束は見通せませんが、 ています。未だに収 と犠牲を強いられ 大きな負担

日本では 世界

挨拶に代えさせていただきます。 会員各位のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、 最後に本会活動の早期再開を願いつつ、

2003年に香港を 症としてアフリカで 中心にSARS(重 続的にエボラ出血熱 1970年代から断 2012年にサ 2002年から

ウジアラビアで確認 国を中心にMERS された後に、中東諸 が、 大きな犠牲を払いな 何度も感染症と闘 が流行しました。 症急性呼吸器症候群) (中東呼吸器症候群

令和2年4月19日記



▲80周年記念総会の様子

様 校 性 時 正



のほど宜しくお願い致します。 の教育にご理解ご協力をいただき感謝申し 上げます。今後とも卒業生の皆様のご支援 「もりこう会」の皆様には、日頃より本校

取り組んでいる。 をかけ、 換えられて性別や年齢、国籍等の多様な人 とが必須となっているためである。 る必要があり、 必要に迫られているためである。 性や高齢者、 齢化時代に産業労働人口が減少する中、女 様性」が求められる第一の理由は、 材や働き方を認め、活用することとある。「多 では「ダイバーシティ」という言葉に置き 企業間競争の激化により、多様な能力を得 人材を雇用し、 「多様性」という言葉を耳にする。 多様な人材の積極的な受け入れに 世界と伍していくために生き残り 障がい者、 多様な人材を受け入れるこ 「マンパワー」を確保する 他国の文化の流入や、 外国人等の多様な 第二には 少子高 故に産 産業界 日 を

後の 機にあり、 期にかけての「欧米化」 であろう。 や難民を原因とする様々な問題で混迷の危 パではEUの拡大や中東諸国等からの移民 国を襲っているかのようである。 本文化との価値観の違い等、 「民主主義化」 アメリカにおいても同様の状況 に匹敵する大波が我が ゃ 太平洋戦争直 幕末から明治 ヨーロッ

きる感性を育てることであろう。 価値観の異なるものを受け入れることがで である。 きる程の成熟した社会になっているか不安 寄せている大きな波を受け止めることがで け入れることなのだろう。今、私達に押し 性を受け入れるとは、自分と異なる点を受 な価値観にこだわってきたといえる。多様 ちは今まで学校や社会生活において画 ځ 類や傾向のものがあること。変化に富むこ 枚挙にいとまがなく、 宗教・障がい・年齢・性的志向 (LGBT) 等々 「多様性」を辞書で引くと、 生物の多様性を保つ。」とある。 今後、教育現場に求められるのは、 また「いろいろな種 人種・ 国籍 私た 一的

備わっているので、 信じる。 困難ではあるが、 観や偏見 る感性が求められている。 そこに書かれている「異国に暮らす人の話」 通う自分の息子の日々を記したものである。 を得た。それは英国の「元底辺中学校」に ブルー』(ブレイディみかこ著)を読む機会 「私達一人ひとりの話」として受けとめ **『ぼくはイエローでホワイトで、** 差別意識から自由になることは 人間には知性と想像力が それをクリアできると 無知による先入 ちょっと



理由は、 が、一番印象に残っている生徒は、途中で い奴に大切な娘をやれるか!」と言われた うでもないんです」との意外な答えでした。 とのことでした。「おめでとう」と言うと、「そ Ł ことです。「何で今頃?」と思い聞いてみる 位取得証明書が欲しい」と言って来校した 退学してしまいましたが20年程してから「単 す。42年間に接した生徒は数多く居ります いつい「もりこう」と言ってしまう世代で 今では「森学」に代わりました。学校名も す。あのころは、「もりこう」だった通称が、 42年間も「もりこう」に勤めている芳賀で つい先日のように思っておりますが、 「大森学園高等学校」に代わりましたが、つ 同窓生の皆さん、 「好きな人ができて結婚を考えている」 相手の父親から「高校も出ていな こんにちは。 本人は もう

ジョイしたいと思います。

あの先生は

勝則

で騒がれているかも…。 ドライバーによる××」で新聞やニュース 定です。もしかしたらだけど、ボケが始ま 期間があります。が、その後何をするか未 れることがとても嬉しいです。今現在のわ ていった生徒らが、学園祭や「もりこう会」 ていった生徒や、部活の部員として卒業し 送っていることと思います。 は受けていませんが、 たしは、雇用延長で令和3年3月まで在職 の総会などに参加して、顔を見せに来てく の卒業生が居ますが、クラスとして卒業し に重たく感じるとは・・・」その後の報告 定時制高校に通います。 ようです。「一時の迷い」で高校を辞めてし 街を徘徊しているかもしれないし。「高齢 気を引き締めつつ、 たことが後々「こんなに悔いが残ると だから、 これから きっと幸せな生活を 残りの人生をエン そうならないよう 高校卒業がこんな 他にも数多く 「働きながら

生を送れるように陰ながら応援します。 れ から巣立つ諸君が 私の元から巣立っていった卒業生とこ 「悔いの残らない人



ただきます。

(6)

思い出

塚 本 清彦



ざいます。 もりこう会会報発行50号おめでとうご

発行に携わっている役員の皆様お疲れ

大森学園同窓会会報

様です。 も考えましたが思ったことを書かせてい 依頼をいただきましたが、 に僅か5年だけの勤務でしたので、 さて、旧職員だよりということで原稿 30年以上も前 辞退

スリングをやりたかったからです。 ED4) 出席番号41番として入学しました。 大森工業高校を志望した大きな理由はレ 昭和55年4月、 電気情報系1年4組 1

ンスが広がる部活でした。夏・冬・春に したので、競技人口も少なく頑張ればチャ 当時はまだまだマイナーなスポーツで

> 合宿を行い、 楽しい青春時代を過ごしま

ています。 に養った体力・精神力はいまだに役立っ 戦績はイマイチでした。しかし、その時 生の時はキャプテンになりましたが やりたくて入部したレスリング部で3

歌詞が森工生の生活とダブっているよう スクール・ロックンロール』が流行り に思え笑ったのを憶えています。 世間では横浜銀蝿の『ツッパリ・ハイ

他の級友たちと同じように求人資料を見 推薦をいただき進学しました。 んでしたが、 ただきました。進学は全く考えていませ 部の大学へ行かないか?と声を掛けてい 吉先生より電気科の実習助手になって2 て就職先を探していたところ、担任の末 3年生の2学期就職活動が始まった時 折角のチャンスでしたので

ギシギシ音がしたのを憶えています。 員室は古い校舎に有り、 仕事場となった電気科・情報技術科職 板張りの廊下が

味噌汁を作って電情科のみんなで食する しい思い出でした。 というシステムがあり、 『味噌汁組合』といって昼食時に若手が それはそれで楽

境で気持ちよく仕事をさせていただきま 在職中に実習棟が新築され、 新しい環

て最高の日となりました。

たことも思い浮かびます。 新しい道場で後輩たちと楽しく汗を流し 体育館・格技場の新築もほぼ同時期で、

年延長勤務しました。 で一般企業へ就職することも考えました 伝いするのも有りだと思い、 大学を4年で卒業し、 長い人生寄り道して実習・部活の手 そのタイミング 卒業後も1

生活でした。 8年かけて高校を卒業したような森工

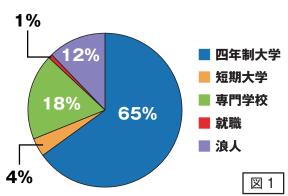
> ま でも学校へ行けば当時のままの先生方が 居てくれるような錯覚があります 頭の中では時計が止まっていて、 変なもので、 自分が退職した時点のま

工生活では柏木先生との思い出が一番濃 く残っています。ありがとうございました。 柏木先生がご勇退とお聞きしました。 お会いできとてもうれしく思いました。 しましたが、 最後に、公私にわたりお世話になった 初めて同窓会のイベントに参加 当時と変わらない先生方と 森

でき、 人と懐かしい時間を共有 成人式を終え、一回りも しい時間を過ごしました。 況を報告しあいながら楽 36名中26名が参加し、 実施いたしました。卒業生 2年2月2日に蒲田にて 普通科7組同窓会を令和 一回りも大人になった友 2017年度卒業3年 参加者全員にとっ 近



普通科進路状況

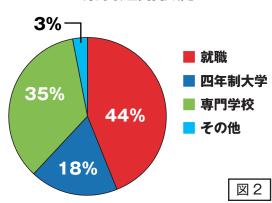


令和元年度卒業生の進路状況をご報告させ ては、 ていただきます。 ととご推察申し上げます。進路指導部より、 今年は全体で286名が卒業しました。 もりこう会の同窓生の皆様におかれまし 益々ご健勝で、 各方面でご活躍のこ という結果でした。(図2)

就職14%、4年制大学50%、専門学校23%

就職44%、4年制大学18%、 専門学校18%、就職1%、という結果でした。 徒が卒業しました。大学65%、 という結果でした。 (図1)工業科は9名の生徒が卒業しました。 進路指導部長 普通科は194名の生 覚 専門学校35% 短大4%

工業科進路状況



気関係で、 ク・バス、 ナイテッド、自動車関係で三菱ふそうトラッ いこうと考えています。 ことを目指し、 りました。 徒たちだけでなく我々教員も知ることにな 事を受けて、 の実績を下回る結果となりました。今回の りました。 格化の波に押し寄せられてしまう結果とな 就職では、 今年は、 来年度は基礎学力をアップする 先生方のご苦労も実らず、 ケーユーホールディングス、 昨年以上に大学による定員の厳 関電工、 機械関係でジャパンマリンユ 改めて基礎学力の大切さを生 生徒たちと共に力をつけて 関エファシリティー 昨年 電

東武エンジニアリング、 きたいと思っております。 ズ、鉄道関係で京急電機、

信用組合などへの合格者が出ています。 今年度も「生徒のための進路指導部」 生徒たちの夢実現の手助けをしてい その他として共立 京王設備サービス ع

表 1

	人数					
東	京	海	洋	大	学	2

	人数			
慶	応 義	塾 大	学	1
上	智	大	学	1
東	京 理	科大	学	2
青	山学	院大	学	1
明	治	大	学	2
法	政	大	学	5

	人数			
日	本	大	学	10
東	洋	大	学	7
駒	澤	大	学	5
専	修	大	学	9
北	里	大	学	1
獨	協	大	学	1



陸

上競技部

(8)

命和2年度クラブ活動報

運 動 部



成績として、 らも、互いに切磋琢磨してきました。 ります。みな各々の専門種目に分かれなが 投擲・ハードルといった様々専門種目があ 1年生が8名で活動しました。陸上競技に で都大会出場を果たしました。 今年度は3年生が7名、 短距離・中長距離だけではなく、跳躍・ 男子砲丸投げと男子やり投げ 2年生が11名、 主な

り組みました。 練習では競技場へ足を運び、 トレーニングや走持久力を高める練習を取 たちもメニューを作成していました。 すれば練習の質をあげられるか考え、 ニングでは、 ニングに打ち込んでいました。冬季トレー 限られた練習環境の中で、工夫してトレー そこだからできるトレーニングやどう 砂浜や近隣の公園まで足を運 専門的な技術 休日 生徒

お願いします。 いきます。今後ともご声援のほどよろしく に上位の大会に出場できるように努力して 来年度は1人でも多く都大会出場やさら

なと思います。 ないので、来年度何人か入部してくれたら ております。まだ3名で団体戦に出場でき つラリーが出来る様になっており、期待し 女子生徒が入部しました。男子とも少しず 1年生が12名で活動しました。3年ぶりに 今年度は3年生が4名、 2年生が3名

1,

じます。しかし、 るように感じます。 相手に工夫をする生徒は少しずつ増えてい た。 現することが苦手なだけかもしれませんが。 減っています。 負けたくないという気持ちの強い生徒が 直で大人しい生徒は増えてきている様に感 しいですが、頭を使い自分で考え、上級者 3年生最後の公式戦では2回戦進出でし 友達ではなく、 なかなか上位に食い込むことがむずか もしかしたら、 互 上級者を食ってやろう 何年か前に比べて、 気持ちを表 素

せ てくれたらなと考 えます。 合う関係を作っ が互いを成長さ

ご協力お願い致し 今後ともご支援

ます。



柔道

進出することができました。 の活躍により支部ベスト8、 東大会予選、インターハイ予選では3年牛 減少しています。4月、5月に行われる関 柔道人口の減少に伴い本校の部員巣も年々 令和元年度は2年生2名、3年生5名と 東京都大会に

の部でベスト8を勝ち取ることができまし 優勝、3位、 区秋季大会では無段者の部ではありますが 内容や質の部分に重点を置く稽古に切り替 たところで1年生に女子部員が1名入部 くお願いいたします。 た。来年度新入生を迎え、 した。少人数での練習では以前よりも練習 いきたいと思います。 いる在校生とともに活躍できる試合をして えるよう心掛けていきました。10月の大田 3年生も引退し、新チームでの始動となっ 2年生合わせて3名での活動になりま 続く11月の新人戦では無段者 今後とも応援よろし 着実に成長して

であり、 イ予選では、 年度最初の公式戦となる5月のインターハ 2名、女子1名)で活動しました。4月に なりました。 入部した1年生女子は中学生からの経験者 今年度は2年生1名、 即戦力となりました。しかし、 男女共に個人戦1回戦敗退と 11月の支部大会では、 1年生2名 男子の (男子 今

> ぞれ弐段、 ました。来年度は2年生となる2名がそれ を取得していた1年生1名が初段に昇段し 2月に行われた昇段審査では、11月に一級 たが、試合出場という良い経験ができました。 ことができました。 インターハイ予選以来の団体戦に出場する 部で団体を組むことができ、昨年度5月の 参段への昇段を目指します。 1回戦敗退となりまし

卒業生に稽古に参加していただくことも増 ちは互いに刺激し合い成長しております。 申し上げます。 も応援、ご支援、ご協力をよろしくお願い とも少なくはありますが、その中で部員た 部員が少なく、全員揃って稽古をするこ さらなる成長が期待できます。

男子バスケットボール部

しました。 1年生が9名(1名マネージャー)で活動 今年度は3年生が8名、2年生が4名

なポイントとして過ごしてきました。 は9月 (第7支部私学大会)、2月 大会)に2度あり、それぞれの大会を大き 公式戦は4月 10月(新人戦)に3度あり、 (関東予選)、5月(一日予 親善試合 (大田区

棟のスペースをお借りし、 きました。 体育館での練習の前には、 筋トレを行って 教室棟や実習

標を決め、 夏休みの期間では夏休みを5タームに分 各ターム毎にチームの目標・個人の目 タームの最後には振り返りをし、

情報があふれているこの時代においてり組みました。

ります。 人としての成長とチームとしての成長を図実のあるミーティング、練習を通じて個きる環境づくりに尽力してまいります。

報告したいと思います。 これからも日々練習を重ね、良い結果を

■男子バレーボール部

昨年度は関東大会予選で都ベスト8位という結果になり、2年連続関東大会に出場は、春高予選と東京都ベスト8を維持することができました。ここ10年間の間で最高の結果を残すことができました。明東大会では、山梨県代表2位の甲府工業に負けてしまいましたが、その後のインターハイ東京都予選、春高予選と東京都ベスト8を維持することができました。平均身長は低いものの、スピード、正確性ともに優は低いものの、スピード、正確性ともに優しく、ワクワクするようなバレーを展開することができました。

まだまだ、高みを目指してこれからも精進した。しかし、泣き言を言っていられません。ちとの楽しみが一瞬になくなってしまいまちとの楽しみが一瞬になくなってしまいまらに出場しました。しかし、新型コロナウムに出場しました。しかし、新型コロナウムには全国私学大会では2年連続でベスト8に入る人

致します。していきますので応援の程よろしくお願い

お待ちしております。 のBOGの方々、練習への参加も心より

たら見てください。 男子バレーボール部のブログです。よかっ

http://blog.goo.ne.jp/ojimadesu/

○第74回関東大会出場○関東予選東京都大会 東京都ベスト8位昨年度の結果は以下の通りです。

もよろしくお願い致します。

○さくらバレー(全国私学大会場)出場 ○インターハイ東京都予選 ○東京都新人決勝大会 東京都ベスト12位 ○東京都私学大会冬 ○東京都新人大会 ○東京都私学大会夏 ○私学関東大会Aブロック 出場 (新型コロナウイルスにより中止) 開催地 東京都ベスト4位 ベスト8位 東京都ベスト8位 (栃木県 東京都ベスト8位 小山 市

【顧問 尾島 覚】

ダ子バレーボール同好会

今年度は3年生が1名、2年生が4名、今年度は3年生が1名、2年生が4名、1月の新インターハイ、8月の夏季大会、11月の新人戦大会、12月の私学大会が行われており、人戦大会、12月の私学大会が行われており、

選手は、バレーボール経験者だけでなく

初心者もいます。 した。 出場を勝ち取り、 ながら、 するチームづくりをして参ります。 人戦大会の上位チームが出場する大会) の 今年度は、 ちは先輩・後輩の垣根を超えて切磋琢磨 何事にも誠実に取り組むことを大切に 来年度は1人でも多くの生徒が入部 日々の練習に取り組んでいます。 目標であった新人2部大会 各大会に向けて、 成果を残すことができま 今後と (新



一跌道研究部

月曜、 校は「参加賞」「ベストライター賞」を頂き した。 舎と桜並木と廃線跡の再現に力を入れま となっているのは小湊鐵道月崎駅です。 テーマとし、 模型コンテストでは「房総の眼福の春. 部員が持ち寄っての鉄道模型運転会など 大型レイアウト製作やNゲージ車両製作 た。 1年生8名の合計13名の部員で活動しま 令和元年度は3年生3名、 おもな活動内容として学園祭に向けた 大会は二〇一校の参加応募があり、 毎年参加している全国高等学校鉄道 火曜、 作品を出展しました。 木曜の週三回の活動を行いま 2年生2名 本 駅 を

選手た ました。満足な結果とはなりませんでした といます。 ます。夏合宿では四国・高松に行き、JR 大会(新 四国の多度津工場を見学しました。合宿に 大会(新 四国の多度津工場を見学しました。合宿に 大会(新 四国の多度津工場を見学しました。合宿に 大会(新 四国の多度津工場を見学しました。合宿に 大型レイアウトによる運転会や鉄道写真・ 大型レイアウトによる運転会や鉄道写真・ 大型レイアウトによる運転会や鉄道写真・ 大型レイアウトによる運転会や鉄道写真・ 楽しみにしております。

ます。 〇Bの皆様ご来場をお待ちしていります。 〇Bの皆様ご来場をお待ちしていたります。 応援よろしくお願いいたります。 の参加をでします。 〇Bの皆様ご来場をお待ちしている。



賞しました。 の予選にミドル競技で参加し、 昨年度は夏にWRO J a p a 特別賞を受 n 2 0 1 8

り強くロボット作りに取り組んでいました。 部員たちはこれまで積み上げてきた2年間 組む、エキスパート競技に出場しました。 なった今年度は、さらに難しい課題に取り かしてくれたらと思います。 の経験と技術を元に、毎日遅い時間まで粘 なければ課題を達成できませんでしたが たが、ここでの経験を部員たちが将来に活 最終的な結果は残念なものに終わりまし 組んできた課題の何倍も試行錯誤を重ね 昨年競技に取り組んだ部員が最上級生と 機体作りもプログラミングも、今まで取

鈴木徹

顧問

してきました。 1名、3年生が1名と計2名で細々と活動 令和元年度は1年生がおらず、 2年生が

たが、 の大会では2年生の生徒が、 予選の個人戦に参加しています。 れる全国高等学校将棋選手権大会東京地区 勝1敗となり、惜しくも入賞を逃しまし 主な大会は、 とても健闘いたしました。普段の練 将棋部門では春と秋に行わ 有段者の部で 昨年の春

年度も演奏を楽しむこと、聴いて下さる方々

とても良いやり方です。 が対戦後、 ようにしています。 習では将棋を指した後、 行うもので、 この方法はプロの棋士 必ず感想戦をする 実力をつけるには

になれるように指導していきたいと思って 関係などを理解させて社会でも通用する人 囲碁将棋部では挨拶や先輩、 後輩の上下

し上げます。 これからも、ご支援の程宜しくお願い申

ルでの演奏を楽しんでいました。その後も 援により様々な場で演奏ができました。今 期とさせていただきましたが、 に行っている定期演奏会は新型コロナウイ と多くの演奏の場がありました。 うきコンテスト、 作業所ふれあい祭、 に立ちました。それ以降も、 ルに参加し、 奏楽の最大イベントである吹奏楽コンクー 奏機会をいただきました。夏休みには、 諏訪神社のお祭り、 の演奏でした。緊張しながらも大きなホー 4月に開かれた「創立8周年記念式典」で 計2名で活動しました。最初のイベントは 、ス感染症拡大の影響により残念ながら延 令和元年度は2年生11名、 「社会を明るくする運動」と、多くの演 審査を受ける真剣勝負の舞台 アンサンブルコンテスト 体育祭、 ふる浜まつり、 1年生13名の 野球部の応援 学園祭 皆様のご支 例年3月 紙ひこ

> に楽しんでいただくことを忘れず、精進し て参ります。

顧問 石川 和弘





いきます。

成果を引き継ぎ、

次年度はよりレベルの高

い研究発表ができるよう今後も活動をして

り少なくなってしまいましたが、 策で中止となったため発表の機会は例年よ 年度末の研究発表会、学会が全て感染症対 語でのプレゼンの大会にも出場しました。 研究チームに関しては、初の試みとなる英 易度の高い折り紙作品の製作を行いました。 園祭では東京大学折紙研究会指導の下、 育文化会館でのイベントには科学研究部〇 学の面白さを発信してきました。川崎区教 参りました。夏休みには多くの小学生に科 というこれまでにない大人数で活動をして が熱心に実験に取り組んでいます。2つの 力を入れており、5部門の研究班それぞれ 紙での作品は圧巻でした。日々の研究にも 模造紙25枚を貼り合わせて作った巨大折り 協力してイベントを盛り上げました。 の大学生を講師に招き、 令和元年度は1年生21名が入部 現役部員・OB 今年度の Ü 41 難 学 名



放送演劇同好

究部に協力を依頼し、 祭の放送では部員が少なかったため、 は教員に解説をお願いしました。また、 ルが変わった体育祭に対応するべく、 途切れる事無く放送をお届けする事が出来 ナウンスの原稿を1から作り直し、 ナウンスを中心に活動しました。 1名で活動しました。 ました。 今年度は3年生1名、 二日間の学園祭期間を 今年度は学校行事のア 2年生4名、 大幅にルー 各競技で 実況ア 科学研 1年生 学園



| 美術工芸部

が 以前とまったく変わっておらず、 断念するなど、 小学校でのボランティアなどもなく、 りに顧問復帰した教員から成る集団でした。 とを期待しています。 持っているので、今後作品の幅が広がるこ 令和三年度は三名の新入部員を迎えること なかったので彼らの卒業後が心配でしたが、 結果を残してくれました。新入生が入部し 大学工学部合格を始めとする、 その三年生たちは進路決定において、 いました。 い思いに絵を描き、 まった時の和気藹々とした独特の雰囲気は 勉強で多忙な最上級生が中央展への出品を コロナ禍のため学園祭や、 二年生二名の部員計十三名、 でき、 令和二年度の美術工芸部は三年生十 しかも部員が五人ともiPad 活動とは直接関係ありませんが 限られた活動でしたが、 楽しい時間を共有して 例年行っている そして六年ぶ 素晴らしい 皆さん思 山形 受験 集

模型部

画は、 ては、 致します。 鋭ですので、 名と少数ではありますが、 めに策を練っているところです。部員は2 活動しています。 頭から部員が1人増え、楽しくのんびりと オリティな作品となりました。 コマ撮り動画を上映しました。コマ撮り動 OB製作の模型に加えて、 模型を作り上げました。 関連と『ミリタリー』関連です。製作に当たっ 製作した模型の種類は 活動日として模型製作に励んできました。 令和元年度 数か月がかりの力作で、 自由にキットを改造し、 今後とも応援を宜しくお願 模型部は毎週月曜・ 現在は新入生の勧誘のた 学園祭では、 『機動戦士ガンダム』 模型大好きの精 生徒が編集した 令和2年初 非常に高ク 自分だけの 金曜 生徒

【顧問 田中 健太郎】





書道同好会 蓑毛 伸哉】

書道同好会

発せず、 から、 紙に、 5 C です。 好会は内面の錬磨を目標に進んで行く所存 バランスをとることに注力しながら、 経験は、日常的にできるわけではない貴重 までが漂うことになるわけです。こういう 睛を欠かぬように書き終えるまで、 に書くことの、 28文字をバランス良く、 かりますが、 3行で書くのが望ましく、 ランスの取り方にあります。 制作しています。 なものです。 を集中させています。静謐な空間に緊張感 磨いているからです。これからも書道同 部員達は、 自分自身の人間的なバランス感覚まで m 七言絶句をバランス良く収めるには 部員はひとたび紙に向かうと一言も 最後の人文字を、 に七言絶句 なぜなら、書作品そのものの 潤筆や渇筆を織り交ぜながら 半 切 どんなに難しいことか。 この難しさは、 (縦136 (28 文字) しかも流れるよう それこそ画竜点 やってみればわ 先のサイズの の行草体を m 全体のバ 全神経 横 併せ だ

神

秀弘

常任幹事

平成6年

情報技術科

副会長 副会長 숲 長 大谷 山本 隆彦 武雄 正勝 昭和47年 電気科 昭和57年 電気科 昭和36年 (総務委員長) 電気科

副会長 渡辺 亮 平成14年 電気科 (財務委員長)

会計監査

昭和56年

電気科

(広報委員長)

昭和56年

機械科

常任幹事 常任幹事 常任幹事 井上 十文字 幸雄 昭和54年 昭和54年 昭和41年 電気科 電気科 情報技術科

常任幹事 常任幹事 常任幹事 浅沼 平成4年 平成元年 平成7年 機械科 電気科 電気科

常任幹事 常任幹事 根日屋 英樹 平成12年 平成19年 電気科 総合技術科

常任幹事

平成5年

情報技術科

相談役 問 菊池 良幸 昭和25年 機械科 昭和36年 (前会長) 機械科

顧

清 昭和27年 電気科 (元副会長) (元副会長)

相談役

相談役

大部

幸治

昭和32年 機械科

(元副会長)

事務局 事務局 芳賀 椚山

勝則 昭和49年 機械科

良

昭 和 48 年

電気科

(総務)

百瀬 浩 平成4年 電気科 (財務)

事務局

(広報)

令和元年6月29日現在



先生です。恩師です。 スバンド部でトロンボーンを担っていまし めてから、今年で3年目になります。 平成元年に大森工業高等学校入学、ブラ 顧問は現教頭の安達先生。とてもいい

迷いましたが、 平凡なサラリーマン人生を送っていた平成 車整備士として就職、 みでもあり引き受ける事にしました。 興かなと思い、また他ならぬ恩師からの頼 のなんたるかを講じるなど出来るものかと そんな人間が学生の前で教壇に立ち、 ましてや人前で講義などしたことがない私 29年のある日、 て人の上に立つ立場になる事もなく、 平成4年に卒業後、 前述の通り人の上に立つ立場でもなく 「キャリアセミナー講師」の依頼でし チャレンジしてみるのも 安達先生から1本の電話 その後も部下を携え 大手運送会社の自動 まぁ 社会 極々

新役員の紹介

意出来なかった訳ですが、それはそれで勉

案の定、高校生に社会を語る様な内容は用

強になる時間を頂けたと前向きに捉えてい

平成4年3月 機械科卒 西山 慎吾



そんな組織の1員になれたら、大人として ます。そして、その時にお会いした会長か ちょっとかっこいいかな、と思い参加させ れた人達が居たなんて思いもしなかった。 だ子供だった時代にも、陰で支えていてく りませんでした。およそ3年前、 ら役員へのお誘いを頂きました。ですが正 て頂く事にしました。 この時まで私はもりこう会の存在を知 自分がま

なれたら、と思います。 事がありますが、少しでも子供達の支えに 宜しくお願い致します。 会社の勤務形態上、役員会に出られない



創立80周年記念寄付金報告

本誌では掲載しております

寄付金等目録の贈呈式について

本会では記念行事の一環として、同窓諸兄多数よりお預かりしました寄付金の目録贈呈式を、次の要領で行いましたので報告いたします。

贈呈金額:300万円(金額は寄付金に本会積立金を加算したものです)

日 時 会 場:令和2年2月19日(水)午後5時 大森学園 理事長室

贈呈式:会長大谷正勝より理事長米澤正倫先生へ目録を贈呈しました。

尚、贈呈式は校長畑澤正一先生ならびに本会役員多数の立会いのもとで行なわれました。

令和元年度 もりこう会 決算書 (自:平成31年4月1日~至:令和2年3月31日)

本誌では掲載しております

令和元年度 潮の光奨学基金寄付金(敬称略) (単位:円)

本誌では掲載しております

令和元年度 もりこう会寄付金(敬称略) (単位:円)

本誌では掲載しております

寄付者の皆様、ご協力ありがとうございました。







会報「もりこう」発送のご案内

同窓会報「もりこう」は発送希望の方並びに卒業後7年間は全員に発送させてい頂いております。

令和元年度発行の「母校80周年記念号(49号)」では登録のある方全員に発送させて頂き、今後の発送について希望を記載する返信ハガキを同封させて頂きました。

今後会報『発送希望』の方で令和元年度の返信ハガキを返信していない方はお手数ですが『同窓会ホームページ』にて『発送手続き』をお願い申し上げます。

上記の通り卒業後7年間は発送されますが『会報発送』を希望される方は早めに『発送手続き』をお願い致します。

引っ越し等住所変更がある方も変更手続きをお願い致します。



大森学園高等学校同窓会

もりこう会 ホームページ

https://www.moriko-kai.jp



会報電子版はホームページでもご覧になれます!

※ホームページで以外での手続き希望の方は同窓会事務局まで ご連絡をお願い申し上げます

もりこう会ならびに奨学基金へのご支援ご協力のお願いについて

会長 大谷正勝 役員一同

もりこう会には、日頃より温かいご支援とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

本年もここに関係各位のご協力により、会報 50 号をお手元にお届けすることが出来ました。

本会では、その他ホームページの運営、総会、懇親会の開催等など、様々な活動を通して母校の現況、卒業生間の交流、消息等をお知らせ致しております。

これからも、会報やホームページの活用と総会、懇親会などを通して、情報提供や各種の催しに積極的に取り組んでまいる所存です。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

さて、本会では会報送付時、本会へのご寄付ならびに「潮の光」奨学基金へのご支援をお願いしておりますが、これに対して会員の皆様からは、毎年温かいご支援、ご協力をいただいております。ここに改めて皆様のご厚情にお礼を申し上げます。

就いてはこの度も、経済社会環境の厳しい折、誠に恐縮ではございますが、倍旧のご支援ご協力を賜りますよう、役員一同心よりお願い申し上げます。

(同窓会報寄付者名簿への掲載を御希望されない方は、払込取扱票に一筆御記入をお願い致します。)